

自己評価表  
(その他にかかる機能発揮活動用)

平成26年度

道府県名: \_\_\_\_\_

市町村名: \_\_\_\_\_

活動組織名: \_\_\_\_\_

		部分に数字を記載して下さい	
活動項目: ⑱ 廃棄物の利活用			
成果指標: 対象水域における生物量の増加		目標値: 対象生物量の5%以上増加	
対象生物:		(各活動組織で設定)	
本年度当初の対象生物の量:		本年度実績の対象生物の量:	
成果実績 (本年度実績の対象生物の量 / 本年度当初の対象生物の量) × 100 (%)			
達成度 ( 成果実績 / 目標値 ( 5 % ) ) × 100 ( % )			
本年度計画した活動面積 (ha):		本年度の活動面積の実績 (ha):	
本年度活動した人数 (延べ):		左のうちボランティア (*1) の人数 (延べ):	

\*1; ボランティアの定義: 構成員ではないが、活動に参加した人

項目	評価の視点	配点	点数	ウエイト	項目の評価点 (点数×ウエイト)
成果目標	当初より対象生物が5%以上増加	5点		0.3	
	当初より対象生物が3%以上5%未満増加	4点			
	当初より対象生物が1%以上3%未満増加	3点			
	当初より対象生物が0%以上1%未満増加	2点			
	当初より対象生物が減少した	1点			
組織体制	構成員に一般市民が参画し、実際に活動している (活動人数全体に占める一般市民の人数5%以上)	5点		0.2	
	構成員に一般市民が参画し、実際に活動している (活動人数全体に占める一般市民の人数3%以上5%未満)	4点			
	構成員に一般市民が参画し、実際に活動している (活動人数全体に占める一般市民の人数1%以上3%未満)	3点			
	構成員に一般市民が参画し、実際に活動している (活動人数全体に占める一般市民の人数0%以上1%未満)	2点			
	構成員に一般市民が参画しているが、実際の活動はしていない	1点			
機能発揮活動	廃棄物の利用について概ね目途がたった	5点		0.3	
	廃棄物の利用について、一部問題はあるが、ほぼ目途がたった	4点			
	廃棄物の利用について、問題はあるが、次年度には解決できる	3点			
	廃棄物の利用について、多くの課題が残っている	2点			
	廃棄物の利用について、現状では困難であることが判明した	1点			
横展開	講習会や報告会の事例を参考に、自らの活動に積極的に取り入れ、改善が図られた	5点		0.2	
	講習会や報告会の事例を参考に、自らの活動に積極的に取り入れた	4点			
	講習会や報告会の事例を参考に、自らの活動に取り入れるべく検討を行った	3点			
	講習会や報告会に参加し、他の活動組織の事例の情報収集を行った	2点			
	他の活動組織の事例を参考にしなかった	1点			

評価点 (5点満点)

【達成度が目標値を下回った理由、または機能発揮活動が計画を下回った理由、次年度に向けた改善策】